



# シルバーだより

No. 367

令和3年7月1日  
荒川シルバー大学  
荒川区荒川3-49-1  
理事長 岡田芳子  
TEL 3801-5740  
FAX 3801-5691

## — 「一生勉強 一生青春」 —

自分史・硬筆教室講師 野口 和歌子

相田みつをさんの数多い珠玉の名言の中で、大好きな名言に「一生感動一生青春」「一生勉強一生青春」があります。「感動する瑞々しい心は、まさに青春の源泉」と実感する体験は沢山ありますが、「一生勉強一生青春」には、お手本になる方がいらっしゃいました。自分史教室の後藤八重子さんです。「百歳でも50歳は若く感じる。後藤さんの人生は、百歳まで元気に勉強し続ける素晴らしい人生。絶対私も百歳まで勉強し続けよう、頑張ろう。」としてご尊敬していました。(本年4月ご逝去。衷心よりご冥福をお祈りしています。)後藤さんが、自分史教室に残して下さった言葉に、「歳をとっても何となく用があるが、月に2回の自分史教室へ行くのが楽しみである。若い人達の中に入って、私の知らないことも分かる。自分史は難しいと思う人が居るが、入ると楽しく話し合える教室。来てみて下さい。」この言葉には、他の人にも学ぶことの楽しさを知らせたい、一緒に学びたいという青春の心が溢れています。

私は、硬筆教室の講師もさせて頂いていますが、硬筆教室の皆さんの文字を書く集中力、熱心さからも青春を感じ取っています。向学心も盛んで、「先生、この漢字(『独活』)読めますか?」「読めません。」「ウド、ですよ。他にもこういう読み方の漢字があれば知りたいので沢山教えて下さい。」この質問の方は90歳の時、「美しい文字が書きたい。」との決意も新たに入室され、4年間で全ての文字を、お手本があればその通りに書写できるまでに上達され、美しい文字を書かれています。スゴイ。「丑年の丑の字の筆順はなんですか?」「何で『は』を『わ』と読むのですか?」等々。硬筆教室では、現職の中学校教師時代にもなかった瑞々しい質問の数々。私は皆さんの向学心に追い付くのがやっとです。答えられない質問は、皆私の宿題になっています。



3月25日に、福島「J ヴィレッジ」から国内の聖火リレーがスタートしました。「支援して下さった世界中の方々に元気な姿を見せて恩返ししたい。」「『どんな困難も乗り越えられる』、聖火を希望の灯として輝かせます。」とのランナーの声が新聞で紹介されていましたが、「学ぶこと・勉強すること」は、「若々しい人生の希望の光」そのものと思っています。

皆さん、これからもシルバー大学で、ずっと一緒に勉強し続けましょうね。

## 《《 誰かの“あなた”になれたら 》》

シルバー大学に入ってから20年は、いつも前を見ていたようで短く感じました。あらためて振り返ってみますと、“楽しい”の一言です。楽しい思いの中には、先生・仲間・友達があります。皆で話し見聞すると、楽しさが二倍にも三倍にもなりました。そして、その時々色々な“あなた”のおかげで、励まされ、ほめられ、なにげない言葉に後押しされ、今、学びを続けています。

これからの学校生活で、誰かの“あなた”になれたら幸せだと思っています。

( 東日暮里地区長 尾島 ゆう子 )



## 《《 シルバー大学在学5年を過ぎて 》》

私は、3月16日の閉講・卒業式に列席させていただきました。シルバー大学で「もう5年」「すでに5年」とも思いますが、経過の速さに驚きます。今年は東日本大震災から10年。「もう10年」「まだ10年」と、思いが募る年となりました。

5年前に、シルバー大学のチラシを見て、たまたま始めたいと考えていた「俳句教室」があったので申し込みました。その翌年の申し込みの時に、家内が、息子の恩師の望月公子先生(現シルバー大学学長代行)の講座があることを発見し、「今と昔の町歩き教室」に参加することにしました。

「俳句教室」では、教室での句会と共に吟行会で自然に親しみながら作句する楽しみがあり、継続させていただいています。

「今と昔の町歩き教室」は、講師が加藤純成先生・助手山下静子先生の「今と昔の歴史散歩教室」に変わりましたが、継続して受講しています。「町歩き」も「歴史散歩」も行ってみたいと考えていても、自身では行かず仕舞いになる所に行くことが出来るので、嬉しく参加しています。

「町歩き」では、佐倉の歴史民俗博物館、八ヶ岳白駒池、東京証券取引所、迎賓館などが記憶に残りました。

「歴史散歩」では、第五福竜丸、海上保安資料館、杉山城址、保渡田古墳群、水陸両用バス、秩父棕神社、八王子城跡、日野宿本陣、熊野神社、大國魂神社などが記憶に残っています。個人旅行で堺の百舌鳥古墳群に行った時に、古墳での見学が参考になり、興味深く眺めました。

また、荒川区の歴史にも触れることが出来、望月先生のご尽力による、尾久の八幡堀音無川。更に、南千住のコツ通り、素盞雄神社天王祭宮入、回向院、延命寺地藏尊など、初めて知った事柄が多く驚きました。

コロナ禍が続く今、十分な活動も出来ず残念ですが、忍従の時と心得、活動全開の時期を待ちたいと存じます。

( 今と昔の歴史散歩教室代表 安部 洋一 )



## 《《 何のために自分史を書くのか 》》

私は迷った。私には誰にも残す人がいない。甥がいるだけで、私の過去を書いても仕方がないのかと思う。それでも、私は、自分史の1ページでも書いてみたいと思う。

私は、昭和9年1月14日、東京の荒川区に生まれました。家は炭屋を営んでいて、親子7人の生活をしていました。私は末っ子で、朝から晩まで楽しく暮らしていました。

昭和15年に小学校に入学、児童数が多かったので、8学級もありました。やがて、5年生になり、戦争が激しくなり、疎開の話が出てきました。私達は、親と離れて暮らしたことがありません。半分、遠足ぐらいにしか思っていませんでしたので、疎開の話には、嬉しかったり、楽しかったりしました。そのうちに家に帰れないと分かると、淋しくて泣いたりしていました。親は大変だったと思います。



昭和19年8月に福島に出発しました。尾久駅より汽車に乗り、郡山で乗り換えました。小野新町へ向かって汽車が動き出すと、あっちでもこっちでも、皆すすり泣きして、汽車の中は大変な騒ぎでした。向こうに着いたら、お迎えの人達でいっぱい。大勢の人達が出迎えてくれました。

私の疎開先は、西田屋支店という旅館でした。約50人位の児童と、寮母さん2人、そして先生1人が一緒でした。

寝る時は、布団が隙間なく敷かれて、足を踏んだりして大変でした。洗濯は近くの川で洗って、学校は町の小学校に通いました。お風呂は、旅館のお風呂を使って、それこそ芋洗い状態でした。たまに、しぶ湯に連れて行ってくれました。福島は寒いので、冬は手拭いが凍ってしまい、旅館に戻ってくる迄には、棒のようになっていました。

2か月おき位に、両親が逢いに来てくれました。その時は、涙、涙で大変でした。姉も3人おり、年もそんなにっていないのに、よく私に逢いに来てくれたなど、有難く思っています。あの頃は切符が買えなくて、並んで買ったので、皆に苦勞させてしまったと思うとともに、姉達のやさしさに感謝しています。



やがて、戦争も終わり、昭和20年11月に、荒川に帰って参りました。バラック小屋がたくさん建っていましたが、1軒の借家に親子7人で住むことができました。「両親に感謝」の気持ちでいっぱいです。

( 元 自分史教室 瀧澤 百合子 )

## 7月の行事について

7月の行事につきましては、7月1日（木）の三役・部長会における話し合いの結果、内容を講師及び学生各々へ連絡網によりご連絡申し上げます。

7月・8月・9月はセンター三階会議室及び尾久ふれあい館がワクチン接種会場となるため、使用予定の教室はすべて会場が変更となります。代替え会場が決まり次第、各講師及び教室代表者へご連絡申し上げます。

○7月の新規予定について

- ・1日（木） 三役・部長会 午後1時～ シルバー事務所
- ・7日（水） 常任理事会 午後0時30分～ 一階 第一会議室
- 講師会 午後1時40分～3時 一階 第一会議室

※教室代表者会と地区班長会は会場の都合により中止となります。

※13日に予定されていた講師会は7日に変更となります。

### ❀ 8月の「シルバーだより」はお休みとさせていただきます ❀

●荒川シルバー大学ホームページ更新履歴

- 6/19 英語 6/3 ご挨拶・お知らせ シルバーだより 6/2 読書・心の旅
- 5/29 英語 5/26 パステル・絵の具

### ◆◆◆ 学 園 日 誌 （6月） ◆◆◆

- |  |  |
|--|--|
| 2日 常任理事会・役員会<br>令和2年度決算報告<br>令和3年度予算報告<br>監査報告 | 15日 広報委員会<br>18日 合同講義 中止<br>29日 シルバーだより 367号作成 |
|--|--|

### ※事務局だより※

#### 1. コロナ禍の中で

2回目のワクチン接種もすでに済んだ方が増えつつあります。未来は誰も予測できないのですが、100年に一度の疫病が現実となったこの一年半でした。「戦争よりはましよ」との戦争体験者の学生の生の声も聞かれました。新型コロナウイルスがもたらした時代の後先を、この目でしっかり見届けたいと思う昨今です。大きな時代の変化の真っ只中にいる私達です。

#### 2. QRコードについて

QRコードは荒川シルバー大学ホームページです。  
スマートフォンでご覧になれます。



◆事務所夏季休暇：8月10日（火）～20日（金）

TEL3801-5740 FAX3801-5691 室長・田原

（ホームページ）<http://www.arakawa-silver.com/>